

勘定奉行のシステムとクラウドのインフラ構築を連携し、 リーズナブルかつ、お客さまに最適な提案を実現させた事例


 株式会社ソフトエイジ

株式会社 ソフトエイジ

業種 ERP ソリューション

教職員数 75 名

本社所在地 千葉県柏市

主な事業内容

 ERP ソリューション
 リテールソリューション
 システムソリューション

 ホームページ <https://www.softage.co.jp>

ご担当者さま

 ERP ソリューション事業部
 玉木 雅康さま

NTT東日本の選定理由

- ✓ リーズナブルかつ、お客さまに寄り添ってご提案できる技術力
- ✓ NTT東日本というネームバリューと安心感

株式会社ソフトエイジの強みである勘定奉行® シリーズのシステム構築とNTT東日本のクラウドのインフラ構築を連携し、幅広いお客さまの課題解決を実現した株式会社ソフトエイジさま(以下、「ソフトエイジさま」といいます。)とのビジネス連携を紹介します。



ERPソリューション部
部長代理 玉木 雅康 さま

1. NTT東日本への相談のきっかけ

お客さまの引き合わせによりNTT東日本さまとお付き合いが始まりました

当時、お客さまがデータセンターのホスティングからクラウド移行を検討していました。お客さま自身でクラウド構築ベンダーを検討した結果、NTT東日本さまとご契約されることになり、弊社と連携して進めることになりました。

弊社では勘定奉行シリーズのシステムを導入していたので、弊社とNTT東日本さまで連携して勘定奉行シリーズのシステム構築とクラウドサーバーの構築を行いました。クラウドサーバーを開通するにあたり、勘定奉行シリーズのパッケージの再構築やカスタマイズを行い、お客さまに安定したシステムをご利用頂いています。最初はお客さまから引き合わせて頂いたのが、きっかけでしたね。(玉木さま)

2. クラウド構築ベンダーと連携した理由

勘定奉行シリーズのシステム構築に集中するため

私の部署ではインフラ構築を専門とする部隊はなく、勘定奉行シリーズのシステム構築がメイン事業となります。弊社が対応するお客さまの中には、勘定奉行シリーズのシステム構築だけではなくクラウドのインフラ構築が必要なお客さまもいらっしゃいます。

そのような場合は弊社でも対応することが可能なのですが、インフラ専門の会社にご協力頂く方がいいと考えています。餅は餅屋ではないですが、専門家なのでお客さまにとって最適なお提案をして頂けます。

以前からクラウドのインフラ構築が必要な場合は、協力パートナーにサポート頂きながらシステムとクラウドのインフラ構築を行なっておりました。お客さまにとってより最適な環境を構築するためにも専門性の高い会社が役割を明確にして、構築することが重要だと思います。(玉木 さま)

3.クラウドビジネスパートナーとして NTT東日本を選定された理由

リーズナブルかつ、お客さまに寄り添ってカスタマイズできる技術力

NTT東日本さまの魅力は、リーズナブルな構築費用に加えて、お客さまに寄り添った提案をして頂けることです。

以前に他社のクラウドベンダーさまと仕事をしていたのでわかるのですが、NTT東日本さまはクラウドのインフラ構築がリーズナブルです。

そして、お客さまに寄り添って最適なご提案をしていただけます。例えば、パッケージ売りをされている会社さまの場合は、お客さまにとって必要のない機能や費用が含まれている可能性があります。

ですが、NTT東日本さまの場合は、お客さまとコミュニケーションを取り、お客さまが実現したい機能と費用を可能にします。例えば、以前NTT東日本さまにご協力いただいた際には、費用の面で困っているお客さまに対して、夜間に費用が発生しないようにクラウドを構築して頂きました。



常にお客さまにとって最善の策はないのか一生懸命に対応して頂いている姿を見て、NTT東日本さまにご紹介すれば間違いはないと思いました。

4.NTT東日本というネームバリューと 安心感

NTT東日本さまをお客さまに紹介するとご安心頂けるので、プロジェクトの進め方がスムーズになります。NTT東日本さまにある信頼できる企業というイメージが多くのお客さまにあり、安心して任せることができると仰って頂きます。

これまでネットワークというイメージが強いお客さまもいらっしゃいますが、クラウド事業があることを知り、NTT東日本さまに依頼したいという

声をもらいます。また、私たち自身もお付き合いさせて頂き、役割分担が明確でお客さまにとって最適なお提案ができています。

クラウドのインフラ構築については、NTT東日本さまにお任せすれば間違いのないと思うくらい技術力があり、大変安心感があります。(玉木 さま)

5.導入後の効果

NTT東日本さまとビジネスを行うことで幅広い課題を解決できるようになった

先程もお話したように弊社は、勘定奉行シリーズのシステム構築がメインになります。お客さまから頂く課題には、クラウドのインフラ構築が必要な場合もあるのでNTT東日本さまにサポート頂き、お客さまの課題を解決できます。

クラウドのインフラ構築もできないことはないですが、大規模かつ複雑な要件になると対応が難しくなります。その際にインフラの専門性が高い、NTT東日本さまがいることでさまざまなお客さまの課題解決をサポートできます。加えて、NTT東日本さまはクラウドのインフラ構築技術力が高いので、難しい課題にも弊社の勘定奉行シリーズのシステム構築に合わせて対応頂きます。

どの会社でもクラウドのインフラ構築からシステム構築まで幅広くかつ、専門性高く対応できる会社はほとんどないと思うので、改めて双方の専門性を活かして対応できるのは良いことだと思います。(玉木 さま)

6.クラウドビジネスパートナーとしての NTT東日本の魅力

クラウド構築ベンダーとして専門性が高く、さまざまなお客さまの課題を解決できる

NTT東日本さまと連携させて頂くことで、勘定奉行シリーズ導入において解決できない課題はないと思います。例えば、以下のような場合でも勘定奉行シリーズのクラウド移行が可能です。

- オンプレミス環境からの移行
- オフコンや汎用機からクラウド移行
- 他の会計・販売管理システムシステムからの移行

NTT東日本さまのAWS構築におけるプロフェッショナルだからこそ、実現できることです。弊社だけではできない対応やNTT東日本さまの専門外の領域のお客さまから相談があった際は、今後もお互いの技術力を活かして、足りない部分は補完しあってお客さまの力になればと思っています。(玉木 さま)

※文中記載の組織名・所属・肩書き・取材内容などは、すべて2022年8月時点(インタビュー時点)のものです。

※事例はあくまでも一例であり、すべてのお客さまについて同様の効果があることを保証するものではありません。

※Amazon Web Services (AWS)、Amazon EC2は、米国その他の諸国における、Amazon.com, Inc. またはその関連会社の商標です。

※Microsoft Azureは、Microsoft Corporationの米国及びその他の国における登録商標または商標です。

※勘定奉行、奉行クラウド および 奉行V ERP は、株式会社オービックビジネスコンサルタントの登録商標または商標です。

- クラウド導入・運用サービス
- クラウドゲートウェイ クロスコネクト
- Amazon Web Services (AWS) の販売

